

第3回議会報告会議録

- 開催日 平成26年11月7日(金)
- 時間 午後7:00～午後8:42
- 場所 イーストプラザいこまい館 多目的ホール
- 司会 菱川和英
書記 石井ゆみ 前田沙織

- 総務経済委員長 若松孝行
- 文教民生委員長 箕浦克巳
- 決算特別委員長 近藤鑛治

◎参加人数21人 議員16人

職員・区長・自治会長・元町議会議員も参加。若い世代の参加者なし、女性の参加は1人。

- 1 副議長の挨拶
議長公務で遅刻の説明
- 2 司会による進行の説明
- 3 委員長報告・・・9月議会の議案内容の報告他
総務経済委員会・文教民生委員会・決算特別委員会の各委員長報告に対し、以下のご意見・ご質問が出ました。

- 一般会計決算の資料についての説明を問われた。
(司会より説明できる議員指名)
議員→ 読み方の説明をした。

4 意見交換会

- 数字について、口頭での説明は分かりにくい。
- 議長に対して昨年10月に公開質問状を出しているが、未だ返答が無い。3つの質問をした。内容は、
 - (1)今年退職した議員ではあるが不可解な行動について、議会としての対応はどうなっているのか。
 - (2)3月期政治倫理審査会の開催について前議長は開催すると宣言したが開かないのか。疑念を残したまま町長選挙となった。なぜ町長選の前に政治倫理審査会を開かなかったのか。
 - (3)議員定数の削減について本町議会はどう考えているのか。司会→ 議長不在のため回答は到着次第。

- 各議員の心構えについて、聞かれる。

司会→ 議長不在ため回答控える。

☆19時55分に議長到着。これより議長が対応。

議長→ 公開質問状について答弁。政治倫理審査会について、開催できなかったこと。

前議長との引継ぎが曖昧。

前議長→ 全体会議で報告したという認識。

議長→ 前議長からの回答があったか無かったか。公開質問状の回答は後日行う。

- 政務活動費の使い道について、不正利用に対してもっと厳しくしてもらいたい。懲罰などを過してもよいのではないか。議会で考えて欲しい。

- 政務活動費の取り扱い基準をよりよいものにして、再発防止して欲しい。

議長→ 現在、改善し、見直しできるチェック機能になっていると説明。

議会運営委員長→ 随時見直ししている。

- 政治倫理審査会を議員内部だけの審査でなく、第三者による審査にしてもよいのではないのか。

議会運営委員長→ 政治倫理条例を策定中。第三者による意見を頂きながら進めている。

- 10月からの高齢者肺炎球菌ワクチンの助成について国からの対象にもれた人も居るので他の市町村のように助成など考えてほしい支援をして欲しい。議員がこの問題をどのように考えているか聞きたい。

(司会より説明できる議員と発言、質問者から指名有り)

議員→ 9月文教民生員委員会の中で、任意接種助成に関して質疑をした。行政から、「任意接種は現在75歳以上で高リスク者は国基準だが、これからの課題として研究していく」と答弁があった。今後も勉強していく。

- 自治基本条例策定委員会、議会だよりを見ると終了したように書いてある。今後もPR活動などしていくものと思っていた。国にしてみれば憲法に匹敵するものと思う。議会の中ではどのように考えているのか。

(司会から一般質問をした議員を指名)

議員→ 字数の制限があり、このような表現になった。委員有志の皆様には普及活動・課題整理にご協力いただきたいという思いで書いたもの。自治基本条例の中で、議会としてやるべきことの具体的な一つとして、議会報告会と意見交換会を開いていると認識している。

- 職員の中ではどのように認識しているのか。研修等しているという話をきかない。必要なことではないのか。

司会→ 要望ということで、議長より行政へ通達を出す。

●数字の説明、比較がないと分かりにくい。具体例を出したり、単位を統一して分かりやすくしてほしい。議会の見解も合わせて示してほしい。今後の課題ということで。

●セントラル開発に向け、埼玉ららぽーとの視察に行ったと思うが、報告を聞きたい。
総務経済委員長→ 10月7・8日に埼玉県三郷市に総務経済委員会で研修に行った。人口、交通の便は違うが、開発は増収のためにしたわけではなく、次世代が住みやすい街になるように行ったら、結果増収となったという話があった。

(他にもう一人の見解を求められ、司会より副委員長指名)

総務経済副委員長→ 東郷町と異なる面をどうするか。開発地域と接続する交通網の整備をどうするか、考えるところ。